

+MBA制度

工学研究科 × 経営管理大学院
ダブルディグリー・プログラム

KYOTO UNIVERSITY

京都大学



経営管理大学院（専門職学位課程）

- MBA (Master of Business Administration)
を2年で取得
- 経営・マネジメントの視点に
工学の専門性を融合
- 多種多様な科目



工学×MBAのユニークさとキャリア的意義

- 工学×MBAという組み合わせは、世界的にも希少な高度専門性の融合
- 技術的視点とマネジメント的視点を兼ね備えたリーダー人材の育成
- 海外ビジネス、インフラ整備、製造業など多様なフィールドで活躍可能
- 新卒でMBAを取得することにより、企業からの高い評価(将来の幹部候補など)
- 国際展開する企業やコンサル、官民連携プロジェクトなどにも強いアピール力

教員

- 工学研究科
社会基盤工学専攻・
都市社会工学専攻
の教員が5名所属
- 経済学研究科の教員
- 実務家教員(多数)

KYOTO UNIVERSITY

経営管理講座



教授
Asli M. Colpan
(アスリ チョル
パン)



教授
砂川 伸幸



教授
市川 温



教授
澤邊 紀生



教授
関口 倫紀



教授
肥後 陽介



教授
松井 啓之



教授
山田 忠史



教授
若林 直樹



教授
山本 貴士



教授
山内 裕



教授
山田 仁一郎



教授
William Baber (ウ
ィリアム ベイバ
ー)



教授
Spring H. Han



教授
安達 貴教



教授
大庭 哲治



准教授
山田 和郎



准教授
LIU Ting



准教授
天野 良明



准教授
Yang, Michelle I-
Chieh



特別教授
石原 克治



特別教授
幸田 博人



特別教授
竹中 毅



特別教授
此本 臣吾



講師
門傳 藍香

プロジェクト・オペレーションズマネジメント領域

- ビジネスリーダーシップ領域
- サービス・観光・アート領域
- プロジェクト・オペレーションズ
マネジメント領域
- ファイナンス・会計領域

インフラストラクチャーの整備・維持管理
や製造オペレーションの効率化など、大
規模プロジェクト、新規技術開発、情報シ
ステム開発などにおいて、国際的な感覚
と多様なマネジメント能力を持った人材
を育成します。

講義（工学系）

- プロジェクトマネジメント
- グローバルロジスティクス - 戦略と実務
- プロジェクトファイナンス
- サステナブルサプライチェーン
- エネルギービジネス展開論
- 外資系投資銀行ビジネス - 理論と実務
- 投資戦略とリスクマネジメント
- インフラインノベーションマネジメント
- Maintenance & Management of Infrastructure
- Project Management for Infrastructure

他



専任教員

寄付講座(工学系)

- 官民協働まちづくり実践寄附講座
- 港湾物流高度化寄附講座
- 国際メガ・インフラマネジメント政策寄附講座
- レジリエンス経営科学研究寄附講座
- プロジェクトマネジメント評価(近畿地域づくりセンター)寄附講座

産学協同講座(工学系)

- アジアビジネス・リーダー人材産学共同講座
- インフラ物性産学共同講座

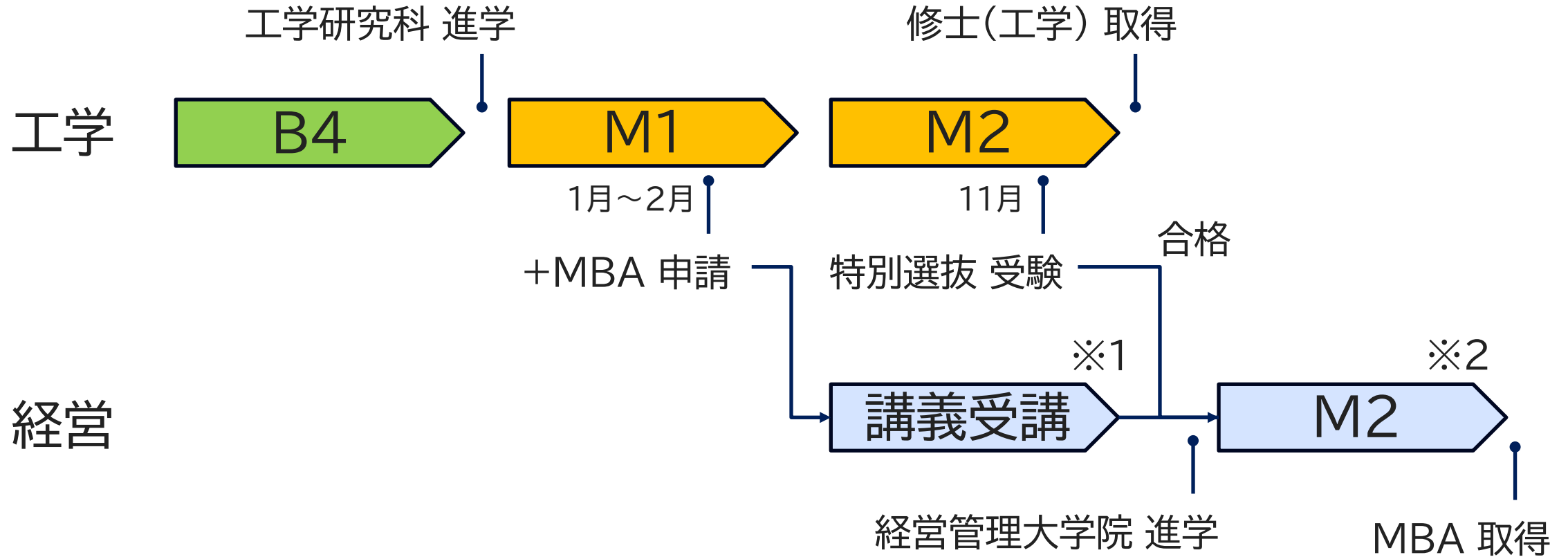
客員講座(工学系)

- 都市・地域マネジメント客員講座
- 国土マネジメント客員講座

+MBA

- 京都大学経営管理大学院による特別短縮制度
- 京都大学大学院在籍中で当該大学院修了後に本教育部への入学を前提とし、本教育部の科目を履修し付与された単位によって2年次進級要件を満たした場合、最短1年で本教育部を修了することを目指す制度
- 3年間で「修士(工学)」+「MBA」のダブルディグリー取得

スケジュール



※1・・・M2への進級要件を満たす
工学研究科でも単位認定可(他研究科科目)

※2・・・ワークショップ I (前期), II (後期)必修

進級要件

- 2年次に進級するためには、基礎科目と専門科目を合計して16単位（基礎科目5科目10単位以上を含む）の修得が必要です。

修了要件(参考):
42単位以上

基礎科目	16単位以上	うち、各領域の指定する科目群から、5科目（10単位）を履修すること
専門科目	14単位以上	うち、各領域の指定する科目群から、8単位以上履修すること
実務科目	8単位以上	うち、各領域の指定する科目群から、4単位以上履修すること
発展科目	2科目 4単位以上	各領域の指定するワークショップⅠおよびⅡ（同一教員）を履修すること
英語科目		専門科目及び実務科目における、各領域の指定する科目12単位以上のうち、英語で開講される科目から4単位以上を修得しなければならない。
ポイント制		特別講演、留学及びインターンシップ等に参加、または学会及び研究会での発表した実績に応じたポイントを20ポイント以上獲得することを、ワークショップⅡについて単位修得するための必要条件とする。

リンク

- 募集要項(+MBA申請時):

https://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/admissions/guidelines/category/adm_research/

募集要項



- 特別選抜入試(GSM進学時):

https://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/admissions/guidelines/category/adm_mba/

特別選抜入試



- GSM カリキュラム概要:

<https://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/education/mba/curriculum/>

カリキュラム概要

